

## JFA 第25回全日本フットサル選手権大会 関東大会 実施要項

- 1 名称 JFA 第25回全日本フットサル選手権大会 関東大会
- 2 主催 一般社団法人 関東サッカー協会
- 3 主管 一般社団法人 関東サッカー協会 フットサル委員会  
公益社団法人 栃木県サッカー協会 フットサル委員会
- 4 後援 株式会社 モルテン
- 5 協力 栃木県フットサル連盟
- 6 日程 <開催日> 2020年1月11日(土)、12日(日)、26日(日)  
<会場> 栃木県立県北体育館

### 7 参加資格

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に「フットサル1種」または「フットサル2種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
- (2) 日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル1種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル2種」のみとし、「フットサル1種」年代の選手は適用対象外となる。
- (3) 第1項、または第2項のチームに所属する2004年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- (4) 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
- (5) 都道府県大会を通して、選手は他チームで参加していないこと。
- (6) 選手及び役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

### 8 参加チームとその数

参加チームは、次の各号により選出された16チームとする。

- (1) 各都県サッカー協会から8チーム
- (2) 開催地サッカー協会から1チーム 栃木県
- (3) 前回大会優勝チーム所属チームサッカー協会から1チーム 東京都
- (4) 前回大会予選参加チーム数上位都県サッカー協会から2チーム 東京都 千葉県  
東京都 83、千葉県 43、次点 埼玉県 36
- (5) 当該年度前期関東リーグから1部上位チーム4チーム  
ペスカドーラ町田アスピランチ  
ファイルフォックス八王子  
バディーランツアーレ  
ゾット早稲田FC

### 9 大会形式

16チームによるノックアウト方式により、第1位、第2位、第3位を決定する。

### 10 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

## 11 競技規程

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチ 原則として、40m×20mとする。
- (2) 試合球 モルテン製ヴァンタッジオ 4000 の4号フットサルボールを使用する。
- (3) 競技者の数  
競技者の数：5名  
交代要員の数：9名以内  
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
- (4) チーム役員の数  
5名以内（ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6名以内にする。）
- (5) 競技者の用具
  - ① ユニフォーム
    - (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副とも必ず携帯すること。
    - (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
    - (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
    - (エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
    - (オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
    - (カ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示に生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
    - (キ) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。
  - ② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用のシューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）
  - ③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。各チーム2色携帯すること。
- (6) 試合時間  
40分間（前後半各20分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは10分間（前半終了から後半開始まで）とする。
- (7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）
  - ① 1回戦、準々決勝はPK方式により勝敗を決定する。PKに入る前のインターバルは1分間とする。
  - ② 準決勝、決勝、3位決定戦は、10分間（前後半各5分間）の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長に入る前のインターバルは3分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- (8) 一方のチームの責に帰すべき事由により試合開催不能または中止となった場合（不戦敗等）には、その帰責事由のあるチームは、0対3で敗戦としたものとみなす。
- (9) 試合登録において、チーム役員が選手を兼任する場合は、ベンチ入りの人数においてチーム役員・選手の中から試合登録ができ、ベンチに入ることができる。

(10) 競技開始前（審判によるエキップメントチェック）に不在な者は、ベンチ入りを認めない。

## 12 懲罰

- (1) 本大会の予選は、懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点での未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告累積によるものは除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告が2回に及んだ選手は、自動的に次の1試合に出場できない。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、全国大会出場チームは全国大会で消化し、不出場の場合は直近の公式試合で消化する。ただし、警告累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の規律委員会が決定する。委員長は、関東協会フットサル委員長とする。

## 13 参加申込み

- (1) 1チームあたり26名（選手20名、役員6名）を上限とし、選手は本大会の予選となる都県大会に登録していること。ただし、3名を上限として、本大会の予選となる他の都道府県大会に出場していない選手を記載できる。その場合、第7条に定める参加資格を満たしていなければならない。
- (2) JFA WEB登録システム KICKOFF により大会エントリーを完了すること。
- (3) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (4) 申込み期間：2019年12月5日（木）～12月13日（金）15時 厳守
- (5) 前項の申込締切日以降の参加申込み内容の変更は認めない。
- (6) 参加チームは、都県協会に登録した「フットサル大会登録票（写し）」、「大会参加料納入報告書」、「プライバシーポリシー同意書」、「チーム写真データ」、「監督会議出席者名簿」を大会エントリー時に添付すること。また、選手変更がある場合も「選手変更届（写し）」を同様に大会エントリー時に添付すること。

## 14 選手証

各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、日本協会 WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証、登録選手一覧を印刷したもの、スマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

## 15 組合せ

大会の組合せは、関東協会フットサル委員会において抽選を行い決定する。

16 参加料 1チーム 45,000円 注) 参加料振込みは、必ずチーム名で行うこと。

17 代表者会議 2020年1月11日（土） 9:00～  
会場：栃木県立県北体育館 研修室

※ 参加16チームの代表者1名は、代表者会議に出席しなければならない。

※ 代表者会議に欠席した場合は失格とする。ただし、その可否は主催者が決定する。

## 18 表彰

優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。

## 19 出場権

上位3チームは全国大会に出場する権利と義務を有する。

2020年3月14日（土）～22日（日）

## 20 マッチコーディネーションミーティング

キックオフ時刻の60分前にマッチコミッショナー、両チーム代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行う。

但し、大会第1日目(11日)の第1試合は、代表者会議終了後、直ちに行う。

## 21 傷害補償

チームの責任において傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。

## 22 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

## 23 マッチコミッショナー

マッチコミッショナーは、JFA マッチコミッショナーとして認定された者が試合に派遣される。

## 24 その他

- (1) ピッチレベルでの飲料は、水飲みとし、指定した場所でのみ飲水を認める。(シート上)ピッチ内での飲水は認めない。
- (2) 参加チームと選手は、日本協会の基本規程および付属する諸規程(ユニフォーム規程等)を順守しなければならない。詳細については、日本協会ホームページを参照すること。
- (3) 本大会に関するテレビ、動画、写真の権利は、全て関東協会フットサル委員会に帰属する。また、肖像権の使用は、前記フットサル委員会の承認を必要とする。  
動画(VTR等)の撮影は、各チーム2台までとする。
- (4) 本実施要項に記載のない事項については、関東協会フットサル委員会にて決定する。

※ ホームページ掲載にあたり項目を一部省略しております。